

普通に暮らせる日常の基盤を「築く」こと、それが建築職の使命です—

令和2年度採用

初任地～現所属（※令和3年度時点）
【本庁】土木部 建築総室 建築住宅課（福島市）



志望理由

人々の生活に不可欠な「住」

中学一年生の時に東日本大震災を経験したことが一番大きなきっかけですが、元々ものづくりが好きということもあり、建築に興味を持ちました。衣食住という言葉があるように、住は人々の生活に不可欠です。地震に強い建物作りに携わり、県民の生活を支援したいと思い県職員を志望しました。

仕事内容 やりがい

県営住宅に関する予算のマネジメント

本庁の建築住宅課で、県営住宅の長寿命化（既存の建物を改修して長期的に使用する）や居住性を向上させるリフォーム（給湯設備の設置等）などを円滑に行うためのマネジメントを担当しています。

一年目は仕事をこなすことで精一杯でしたが、現在は仕事の目的やどうしたらもっと良くなるかを考えたり、先輩の仕事を参考にしたりするなど、視野を広く持って仕事に励んでいます。具体的な仕事内容は、各建設事務所（出先）の要望内容を精査・確認し、県営住宅に関する県全体の予算の調整をすることです。実際に修繕が必要な県営住宅を訪れ、外壁や住戸内部の劣化状況を確認する現地調査を行うこともあります。

先輩方のように仕事を把握することは難しいですが、建設事務所と何度もやりとりを繰り返すことで、少しずつ自分自身でできることが増え、日々やりがいを感じています。



職場の 雰囲気

困ったら頼れる上司や先輩に相談

仕事で困ったときには、経験の豊富な上司や先輩方に相談したり、時にはたわいもないことで笑い合ったりしています。仕事にはメリハリを持って取り組める職場環境です。建築マニアの方も多いです。



最後に 一言

建築好きの職員がたくさん！

インターンシップやナビゲーター面談をぜひ活用してみてください！大学時代に実際に働く人の声を直接聞くことや仕事風景を直接見ることは職場を知る一番の近道です。また、自分がこれからその職場で働くイメージを持つことができます。建築好きの職員がたくさんいるので楽しいですよ！